有　機　微　量　元　素　分　析

～より良いデータを得るために～

依頼者の方へ

１．　試料の調製

①　試料には目的物以外の不純物を含んでいてはならない。

分析試料が個体の場合、再結晶で精製できるが、再結晶の繰り返しによって融点が変化しなくなるまで（0.5℃以内の再現性を目安にするとよい）精製する必要がある。

②　試料はできるだけ粉末にして乾燥する。

結晶が大きい場合、細かく砕いて（乳鉢で擦るなど）均一にすること。

③　試料は適当な容器に入れて依頼する。

最低３ｍｇは用意すること。試料を容器に移す際に異物が混入しないように注意すること。

湿度が低いときは静電気が生じて、繊維等混入しやすいから**注意**！

２・分析の依頼

試料容器に貼付したラベルに、試料名、依頼者の所属、氏名を書き、分析室所定の申込用紙に記入して依頼する。

ラベルを貼り忘れないように

①　依頼者の所属、氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）、試料名、申込年月日

注）試料名はアルファベット又は数字のみで**８文字以内**にしてください。

ハイフン、カッコも１文字と数えます。

②　含有元素（分子式）

③　含有元素の予想含有率

注）小数点第２位まで書いてください。

④　構造式（構造不明の場合は推定式）

反応の途中の物質が残っている可能性などある場合は、反応式等も書いてコメントください。

⑤　融点、沸点、分解点など

⑥　吸湿性および揮発性の有無とその度合い

⑦　爆発性、空気酸化とか光による分解などの有無

⑧　再結晶溶媒を記入。

注）受付日、No,の項は書かないでください。（こちらで記入します。）

参照：泉美治、小川雅彌ら監修、機器分析のてびき２（増改訂版）、化学同人、１、(1993)

連絡先：内線３０５７　tamaki@sci.osaka-cu.ac.jp

有機微量元素分析依頼書

申込年月日：　　年　　月　　日（受付日：　　）　　No.

所属： （内線　　部屋番号　　）	氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）：
物質名（略号）：	融点（沸点）：
含有元素（分子式）：	
予想含有率：C＝　　．　　%，H＝　　．　　%，N ＝　　．　　%	
再結晶溶媒：	性質：　吸湿性、揮発性、爆発性
分子構造（必要に応じて反応式等もお書きください）	乾燥：　　℃　　時間乾燥
	その他希望事項
	分析年月日：　　年　　月　　日

大阪市立大学理学研究科分析室

有機微量元素分析依頼書

申込年月日：　　年　　月　　日（受付日：　　）　　No.

所属： （内線　　部屋番号　　）	氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）：
物質名（略号）：	融点（沸点）：
含有元素（分子式）：	
予想含有率：C＝　　．　　%，H＝　　．　　%，N ＝　　．　　%	
再結晶溶媒：	性質：　吸湿性、揮発性、爆発性
分子構造（必要に応じて反応式等もお書きください）	乾燥：　　℃　　時間乾燥
	その他希望事項
	分析年月日：　　年　　月　　日

大阪市立大学理学研究科分析室